

平成17年度 科学研究費補助金「特定領域研究」により
推進する新規・継続研究領域一覧

分野	「特定領域研究」の研究領域名	領域代表者	領域番号	研究期間	
人文社会科学系	・我が国の科学技術黎明期資料の体系化に関する調査・研究	(科博・佐々木 勝浩)	(122)	13～17年度	
	・中世考古学の総合研究—学融合を目指した新領域創生—	(中央大・前川 要)	(123)	15～19年度	
	・セム系部族社会の形成:ユーフラテス河中流域ビシュル山系の総合研究	(国士館大・大沼 克彦)	(124)	17～21年度	
	・資源の分配と共有に関する人類学的統合領域の構築—象徴系と生態系の連関をととして—	(東京外大・内堀 基光)	(606)	14～18年度	
	・火山噴火罹災地の文化・自然環境復元	(東大・青柳 正規)	(608)	16～21年度	
	・東アジアの海域交流と日本伝統文化の形成—寧波を焦点とする学際的創生—	(東大・小島 毅)	(610)	17～21年度	
	・新世紀型理数科系教育の展開研究	(東北大・増本 健)	(008)	14～18年度	
	社会科学系	・経済制度の実証分析と設計	(東大・林 文夫)	(604)	12～17年度
	・アジア法整備支援—体制移行国に対する法整備支援のパラダイム構築—	(名大・鮎京 正訓)	(605)	13～17年度	
	・法化社会における紛争処理と民事司法	(千葉大・村山 眞維)	(607)	15～20年度	
・21世紀におけるわが国の国際取引関係法の透明化と充実化—Doing Cross-Border Business with/in Japanのために	(九大・河野 俊行)	(609)	16～21年度		
計 11 領域					

分野	「特定領域研究」の研究領域名	領域代表者	領域番号	研究期間
理工系	・質量起源と超対称性物理の研究	(筑波大・金 信弘)	(414)	13～17年度
	・新しい環境下における分子性導体の特異な機能の探索	(学習院大・高橋 利宏)	(427)	15～19年度
	・最高エネルギー宇宙線の起源—デカジュール粒子による宇宙物理の開拓—	(東大・福島 正己)	(431)	15～20年度
	・ヒッグス粒子と超対称性の発見が切り拓く21世紀の素粒子物理学	(東大・駒宮 幸男)	(441)	16～21年度
	・次世代量子シミュレータ・量子デザイン手法の開発	(阪大・赤井 久純)	(443)	17～20年度
	・ナノリンク分子の電気伝導	(東大・川合 真紀)	(448)	17～21年度
	・ストレンジネスで探るクォーク多体系	(高エネ機構・永江 知文)	(449)	17～21年度
	・スーパークリーン物質で実現する新しい量子相の物理	(東大・福山 寛)	(450)	17～21年度
	・100テスラ領域の強磁場スピ科学	(東北大・野尻 浩之)	(451)	17～21年度
	・超弦理論と場の理論のダイナミクス	(京大・二宮 正夫)	(763)	13～18年度
環境・自然災害・エネルギー科学系	・東アジアにおけるエアロゾルの大気環境インパクト	(京大・笠原 三紀夫)	(416)	13～17年度
	・火山爆発のダイナミクス	(兵庫県立大・井田 喜明)	(422)	14～18年度
	・環境安全学の創成と教育プログラムの開発	(京大・高月 結)	(423)	15～17年度
	・プラズマ燃焼のための先進計測	(東北大・笹尾 真実子)	(442)	16～21年度
	・DMFCによる環境低負荷型高効率エネルギー変換の新展開	(東工大・山崎 陽太郎)	(762)	13～17年度
地球・宇宙科学系	・重力波研究の新しい展開	(東大・坪野 公夫)	(415)	13～17年度
	・ブラックホール天文学の新展開	(東大・牧島 一夫)	(421)	14～18年度
	・サブミリ波帯からテラヘルツ帯に至る宇宙観測の開拓	(名大・福井 康雄)	(425)	15～19年度
	・スタグナントスラブ:マントルダイナミクスの新展開	(海洋研・深尾 良夫)	(435)	16～20年度
	・太陽系外惑星科学の展開	(国立天文台・田村 元秀)	(437)	16～20年度
	・赤道大気上下結合	(京大・深尾 昌一郎)	(764)	13～18年度
次ページへ続く				

分野	「特定領域研究」の研究領域名	領域代表者	領域番号	研究期間	
理工系	物質・材料科学系	・光機能界面の学理と技術－光エネルギーを有効利用するサステイナブルケミストリー－	(神奈川科学技術アカデミー・藤嶋昭)	(417)	13～18年度
	・強レーザー光子場における分子制御	(東大・山内 薫)	(419)	14～17年度	
	・動的錯体の自在制御化学	(名大・巽 和行)	(420)	14～17年度	
	・充填スクワレルライト構造に創出する新しい量子多電子状態の展開	(首都大学東京・佐藤 英行)	(426)	15～19年度	
	・金属ガラスの材料科学	(東北大・井上 明久)	(428)	15～19年度	
	・水と生体分子が織り成す生命現象の化学	(東大・桑島 邦博)	(430)	15～19年度	
	・分子系の極微構造反応の計測とダイナミクス	(阪大・増原 宏)	(432)	16～18年度	
	・生体機能分子の創製	(東大・福山 透)	(433)	16～19年度	
	・配位空間の化学－分子凝縮、ストレス、変換場の創成－	(京大・北川 進)	(434)	16～19年度	
	・異常量子物質の創製－新しい物理を生む新物質－	(青学大・秋光 純)	(436)	16～20年度	
	・高温ナノイオニクスを基盤とするヘテロ界面制御フロンティア	(東大・山口 周)	(439)	16～20年度	
	・希土類系物質のパノスコピック形態制御と高次機能設計	(阪大・町田 憲一)	(440)	16～20年度	
	・炭素資源の高度分子変換	(京大・丸岡 啓二)	(444)	17～20年度	
	・生体分子群デジタル精密計測に基づいた細胞機能解析:ライフサイバイヤをめざして	(東京農工大・神原 秀記)	(445)	17～20年度	
	・次世代共役ポリマーの超階層制御と革新機能	(筑波大・赤木 和夫)	(446)	17～20年度	
	・新世代光通信へのイノベーション－革新的な光デバイスを基盤として－	(東工大・小林 功郎)	(447)	17～20年度	
	・イオン液体の科学	(千葉大・西川 恵子)	(452)	17～21年度	
	・強磁場新機能の開発－強磁場印加による新プロセスと高機能ナノ材料の創製－	(横国大・山口 益弘)	(767)	15～17年度	
	・マイクロ・ナノバイオメカニクスの開拓	(東北大・和田 仁)	(768)	15～18年度	
	・分子スピン:ナノ磁石から生体スピン系まで	(名大・阿波賀 邦夫)	(769)	15～18年度	
情報・電気電子工学系	・半導体ナノスピントロニクス	(東工大・宗片 比呂夫)	(418)	14～17年度	
	・多次元医用画像の知的診断支援	(東京農工大・小畑 秀文)	(424)	15～18年度	
	・プラズマを用いたマイクロ反応場の創成とその応用	(京大・橋 邦英)	(429)	15～19年度	
	・ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ研究	(東大・樋口 俊郎)	(438)	16～20年度	
	・日本の技術革新－経験蓄積と知識基盤化－	(科博・清水 慶一)	(453)	17～21年度	
	・身体・脳・環境の相互作用による適応的運動機能の発現－移動知の構成論的理解－	(東大・浅間 一)	(454)	17～21年度	
	・情報爆発時代に向けた新しいIT基盤技術の研究	(東大・喜連川 優)	(456)	17～22年度	
	・確率的情報処理への統計力学的アプローチ	(東北大・田中 和之)	(765)	14～17年度	
	・分子プログラミング－分子レベルの情報処理機構の設計論－	(東大・萩谷 昌己)	(766)	14～18年度	
	・障害者・高齢者のコミュニケーション機能に関する基礎的研究	(千葉大・市川 薫)	(770)	16～18年度	
	・新世代の計算限界－その解明と打破－	(京大・岩間 一雄)	(771)	16～19年度	
	・ITの深化の基盤を拓く情報学研究	(慶應大・安西 祐一郎)	(006)	13～17年度	
構造・機能工学系	・マルチスケール操作によるシステム細胞工学	(名大・福田 敏男)	(455)	17～21年度	

計 54 領域

分野	「特定領域研究」の研究領域名	領域代表者	領域番号	研究期間
生物系	がん・エイズ等難治疾患関係 ・免疫系ホメオスタシスの維持と破綻—自己免疫の解明と修復を目指して—	(京大・坂口 志文)	(836)	13～17年度
	・がん克服に向けたがん科学の統合的研究	(東大・谷口 維紹)	(009)	16～21年度
	・遺伝情報システム異常と発がん	(東北大・野田 哲生)	(010)	16～21年度
	・がんにおける細胞・組織システムの破綻	(阪大・高井 義美)	(011)	16～21年度
	・がんの診断と疫学・化学予防	(東大・中村 祐輔)	(012)	16～21年度
	・基盤研究に基づく体系的がん治療	(名古屋市大・上田 龍三)	(013)	16～21年度
成人病・感染症・その他疾患関係	・生体膜トランスポートソームの分子構築と生理機能	(杏林大・金井 好克)	(518)	17～21年度
	・感染の成立と宿主応答の分子基盤	(富山県衛生研・永井 美之)	(007)	13～17年度
脳・神経科学系	・グリアーニューロン回路網による情報処理機構の解明	(東京薬科大・工藤 佳久)	(507)	15～19年度
	・脳機能の統合的研究	(玉川大・丹治 順)	(018)	16～21年度
	・脳の高次機能システム	(京都府立医大・木村 賢)	(019)	16～21年度
	・脳の神経回路の機能解明	(金沢大・狩野 方伸)	(020)	16～21年度
	・分子レベルからの脳機能構築機構の解明	(東大・三品 昌美)	(021)	16～21年度
	・脳の病態解明	(理研・眞名 信行)	(022)	16～21年度
生物科学系	・細胞周期制御	(東大・岡山 博人)	(395)	12～17年度
	・発生システムのダイナミクス	(基礎生研・上野 直人)	(396)	12～17年度
	・RNA情報発現系の時空間ネットワーク	(東大・中村 義一)	(397)	13～18年度
	・植物発生における軸と情報の分子基盤	(東大・福田 裕穂)	(398)	13～18年度
	・タンパク質の一生:細胞における成熟、移動、品質管理	(東工大・吉田 賢右)	(399)	13～18年度
	・幹細胞の可塑性と未分化性維持機構	(東大・中内 啓光)	(501)	14～18年度
	・糖鎖によるタンパク質と分子複合体の機能調節	(名大・古川 鋼一)	(502)	14～18年度
	・免疫監視の基盤とその維持・制御	(理研・渡邊 武)	(503)	15～18年度
	・メンブレントラフィック —分子機構から高次機能への展開—	(理研・大野 博司)	(504)	15～19年度
	・生殖細胞の発生プロセス・再プログラム化とエピジェネティクス	(京大・中辻 憲夫)	(505)	15～19年度
	・アディポミクス、脂肪細胞の機能世界と破綻病態の解明	(阪大・松澤 佑次)	(506)	15～19年度
	・生命秩序の膜インターフェイスを制御するソフトな分子間相互作用	(阪大・阿久津 秀雄)	(508)	15～20年度
	・生体ナノシステムの制御	(東北大・樋口 秀男)	(509)	16～20年度
	・細胞核ダイナミクス	(阪大・米田 悦啓)	(510)	16～20年度
	・植物の環境適応戦略としてのオルガネラ分化	(基礎生研・西村 幹夫)	(511)	16～20年度
	・性分化機構の解明	(基礎生研・諸橋 憲一郎)	(512)	16～20年度
	・生体超分子の構造形成と機能制御の原子機構	(阪大・月原 富武)	(513)	16～21年度
	・遺伝情報発現におけるDECODEシステムの解明	(東北大・五十嵐 和彦)	(514)	16～21年度
	・植物の養分吸収と循環系・膜輸送を担う分子の同定と制御	(東大・西澤 直子)	(515)	17～21年度
	・細胞情報ネットワークを統合するG蛋白質シグナル研究の新展開	(東大・堅田 利明)	(516)	17～21年度
	・染色体サイクルの制御ネットワーク	(東京都医学研究機構・正井 久雄)	(517)	17～21年度
	・細胞の運命と挙動を支配する細胞外環境のダイナミクス	(京大・長澤 丘司)	(519)	17～21年度
	・ゲノムホメオスタシスの分子機構	(阪大・品川 日出夫)	(837)	13～17年度
	・膜輸送ナノマシンの構造・作動機構とその制御	(阪大・山口 明人)	(838)	13～17年度
	・自然免疫による異物認識の分子基盤	(九大・川畑 俊一郎)	(839)	13～17年度
	・ストレス応答シグナル伝達経路の制御機構	(東大・斎藤 春雄)	(840)	14～18年度
	・種形成の分子機構	(東工大・岡田 典弘)	(841)	14～19年度
	・LOV光受容体による植物の運動制御機構	(九大・島崎 研一郎)	(842)	17～21年度
	・ゲノム機能解析とインフォマティクスを駆使した生命システムの解明	(東大・高木 利久)	(014)	16～21年度
	・比較ゲノム解析による進化・多様性のゲノム基盤の解明	(情報研・藤山 秋佐夫)	(015)	16～21年度
	・ゲノム情報にもとづく医学・微生物学の新展開	(東大・辻 省次)	(016)	16～21年度
	・生命のシステムの理解に向けたゲノム研究推進のための総合的基盤構築	(遺伝研・小原 雄治)	(017)	16～21年度

計 46 領域